

国防は最大の
福祉である
初代会長 高橋季義



國の支え

中井信夫元大阪府議会議長

関西防衛を支える会
(略称・関防会)

〒532-0011
大阪市淀川区西中島4-3-4
チサン第6新大阪310
TEL 06-4256-4868 FAX 06-4256-4869
発行人 高橋忠義
編集人 小野元裕
印刷所 (株)新聞印刷

第86号

(新年号)
令和4年1月1日(土)
(皇紀2682年)
(大正紀元111年)
(昭和紀元97年)
(平成紀元34年)

新年のご挨拶

関西防衛を支える会
会長 高橋 忠義



新年おめでとうございます。会員の皆様、協力団体の皆様方におかれましては、昨年中、大変お世話になりました。ありがとうございます。今年も皆様とともに平穩に正月を迎えることができます。24時間365日黙々と任務を全うしていただいている自衛隊員のおかげであり、年頭に当たって、衷心より感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染症は、昨年末には一旦落ち着いたものの、オミクロン株が日本にも侵入してきており、まだまだ予断を許さない状況です。その中で防衛省自衛隊は6月から11月の間、大規模接種センターを設置し、ワクチン集団接種の中核的役割を果たし、見事に任務を遂げました。



野澤中部方面総監から陸上幕僚長感謝状の
伝達を受ける(12月17日中部方面総監部)

また、各地で発生した災害など様々な場面での実力を遺憾なく発揮し大いに活躍しました。部隊の行事のほとんどが中止されましたが、関防会では本紙でも紹介しているとおり、自衛隊大阪大規模接種センターに勤務する自衛隊員に対して、8つの自衛隊支援団体と共同でコーヒーマシンを設置するなど、自衛隊に対する支援活動を地道に続けております。

そのような活動が評価され、吉田圭秀陸上幕僚長から関西防衛を支える会に対して感謝状をいただきました。去る12月17日、野澤中部方面総監から伝達を受けました。これはひとえに役員をはじめ会員各位の役割の自衛隊を支える活動や思いが伝わったものと心から感謝申し上げます。

本年、衆議院選挙が実施されましたが、関防会特別顧問の高市早苗様、稲田朋美様、山田賢司様、馬場伸幸様、杉田水脈様、谷川とむ様、本田太郎様、中野洋昌様、中司宏様が当選されました。心からお慶び申し上げます。引き続き、政治の場で我が国の外交防衛に關する諸問題の解決に向け、しっかりとした政策を推進していただくよう期待したいと存じます。

訂正とお詫び
「國の支え」第85号の記事「副会長就任・挨拶」に誤りがありましたので、ここに深くお詫びし訂正いたします。

沖 繩

慰靈顕彰と陸海空自衛隊

日程:令和4年2月17日(休)~19日(金)
行先:沖縄県 摩文仁の丘(参加者各府県慰靈碑)
陸上自衛隊第15旅団
海上自衛隊第5航空群
航空自衛隊第9航空団 等
参加費:55,000円/人(男女別ツイン)
GOTOトラベルキャンペーン適用予定
宿泊:パシフィックホテル沖縄
詳細・申し込みはチラシをご覧ください。

バスで行く

昭和殉難者法務死追悼・年次法要

(東京裁判死刑判決による処刑死)
大東亜戦争後、戦勝国によって行われた東京裁判(極東国際軍事裁判)で死刑の判決を下され、処刑された方々が高野山奥の院に祀られています。毎年昭和の日に英霊を慰めるために、「近畿偕行会」、「昭和殉難者法務死追悼碑を守る会」により年次法要が執り行われています。
日時:令和4年4月29日(金・昭和の日)
場所:高野山・奥の院
参加費:¥9,000(概算、献花・灯明料¥3,000含む)
GOTOトラベルキャンペーンを適用予定
詳細・申し込みはチラシをご覧ください。

慰靈巡拝の旅 参加者一次登録

ガダルカナル島戦80年

日程:令和4年8月5日~5泊7日
行先:ガダルカナル島
参加費:約35万円(男女別ツイン)
泊:キタノメンダナホテル
詳細・申し込みはチラシをご覧ください。

新役員紹介

特別顧問 **中司 宏氏**
(衆議院議員)

関防会の歴史勉強会 中島サロンのご案内

(詳細は同封チラシをご覧ください)

| | | |
|----|---|-----|
| 日時 | 令和4年2月5日(土曜日) 午後3時から | 要申込 |
| 講師 | 井上 和彦氏(軍事ジャーナリスト) | |
| 演題 | 「ガダルカナル島戦」 一大東亜戦争激戦の地で何があったのか | |
| 会費 | 3,000円、未会員4,000円、学生無料 懇親会参加費7,000円(講演料は含まれません) | |
| 会場 | KKRホテル大阪 | |

| | | |
|----|---|--|
| 日時 | 令和4年4月2日(土曜日) 午後4時から | |
| 講師 | 小林 一吉氏(元陸上自衛官、関西防衛を支える会会員) | |
| 演題 | 「関西の警察予備隊誕生秘話」 (第3師団、中部方面隊の前身) | |
| 会費 | 会員5,000円、未会員6,000円、学生2,000円(含む懇親会代) 講話のみ;会員1,000円、未会員2,000円 学生無料 | |
| 会場 | 中国料理 錦城閣(電話06-6941-2185) | |

第25回・関西防衛を支える会 定期総会のご案内

【改めてご案内します】

| | |
|-----|-------------|
| 日時 | 令和4年5月8日(日) |
| 会場 | KKRホテル大阪 |
| 総会 | 15:00~16:00 |
| 講話 | 16:00~17:45 |
| 講師 | 未定 |
| 懇親会 | 18:00~20:00 |

小松基地研修

令和3年9月19日～20日



アグレッサ部隊の F-15 イーグル(小山会員撮影)



小松市 忠魂碑にて慰霊を行なう

今年度の研修旅行は航空自衛隊小松基地(基地司令・加治屋 秀昭空将補)で実施された。小松基地は日本海側唯一の戦闘機部隊であり対領



愛機8101号の機長席に座る会長と



加治屋基地司令に基地と空自の役目について説明を受ける

飛行教導群(アグレッサ) H-60J救難ヘリを保有し、24時間待機の上、航空機搭乗員の救出を主任務として、また要請に応じ、山岳救難、海難などの捜索・救助、

奇しくも高橋会長が機長に昇格したときの機体で、愛機に再会できこれも嬉しい出来事でした。つぎに有名な源義経・弁慶ゆかりの「安宅の関」見学をし、和氣あいあいの内に研修旅行を終えることができました。

事務局長 小山みどり



松田副会長と共に阪南地区隊を紹介する清水隊長



発起人、来賓と名酒「やたがらす」で鏡わり

松田清氏(副会長)藍綬褒章受章祝賀会

祝賀会開催される

一昨年度の叙勲で自衛隊支援に対する功績により副会長松田清氏が藍綬褒章を受章され、コロナ禍により延期されていた受章記念祝賀会が令和3年9月18日に開催されました。発起人13名、来賓として関防会が企画・実施を担った。祝賀会には、松田副会長が如何に自衛隊を大事に思っているかが何れも感動を呼びました。松田副会長おめでとうございます。

ルスタツフ 一同土気も高く、ご参加の皆様にもお言葉をいただきまし

忘年バスツアー

令和3年度忘年バスツアーは会員からの要望により例年の鳥取から舞鶴に行き先を替えて催行した。見どころ山盛りの楽しい旅行であったが、中でも来年度発足予定の関防会「北部支部(仮名)」の舞鶴在住の



北吸岸壁の護衛艦(島会員撮影)

歴史勉強会

中島サロン

第93回
10月2日

錦城閣

戦艦大和は昭和16年12月16日に竣工して、今年でちょうど80年。20年4月7日に沈んで76年。戦艦大和の乗組員の内、沖繩特攻作戦で3,300人が乗っていかれて、助かった方は276人。現在の生存者3人。9月23日には、呉の海軍墓地で合同慰霊祭が行われた。

大和ミュージアムは、平成17年4月23日にオープン。シンボルは10分の1の戦艦大和で、作るのに非常に苦労した。図面がないため、平成11年8月に2週間、タイタニック号を引き上げたフランスのチームとタイタニック財団と一緒に潜って沈む大和を見た。大和ミュージアムには毎年約100万人が来場する。大和の何が多くの日本人を動かすのか。

明治38年日本海海戦時の日本海軍はヒューストン、そしてクラップで航を回そうというレシプロ往復機関であった明治の末期から大正にかけて、蒸気タービン機関が出てきた。この艦の一大改革が起り、呉には広尾海軍工廠、呉海軍工廠があり、これが製作した機関を積んだ駆逐艦の島風は、40・698ノット。日本海海戦のときは18ノット。大和も三等の当時は30センチ砲。大正時代には戦艦長門・陸奥が41センチ砲。昭和9年には大和の46センチ砲、大正時代は第一次世界大戦があり、世界各国とも大艦巨砲主義であった。当時、米国・英国は大艦隊を整備する能力があったが、日本はこのような艦隊に対抗できなかった。そこで、日本海軍が正確に弾を飛ばせば少ない艦でも対抗できると計画したのが戦艦大和である。科学技術と物づくりの技術の総結集。大和は、敵との距離とか速力・方位・自艦の速力・上弦左右のゆれ・地球の磁場・風向・風速・使用する弾の経年数、また主砲の経年数等あらゆる情報をハルマシコンコンピュータで入力して、相手の未来位置を計算。その未来位置を各砲塔に伝える。大和の主砲が火を噴いて42キロ先まで飛んでいく。当たらないと再計算して40秒後に次弾が出る。大和・武蔵の46センチ砲は、ソフトの技術である。そして、生産方式が優れており、ブロック検討とか工数管理でいろいろな試験を受けて、いかに効率よく作るか、必要なものが必要なときにあるかという在庫管理技術も確立。呉海軍工廠造船部の納期は他工廠の半分だった。大和は、全長263メートル。造船技術者曰く、46センチ砲9門を積める最小の艦である。エンジンシステム・電機システム・弱電気・強電気・機関技術等ありとあらゆるシステムが小さくまとめられていた。このような技術は今の日本の工業に

戦艦大和の使命

元呉市大和ミュージアム参事 相原謙次氏



砲塔に伝える。大和の主砲が火を噴いて42キロ先まで飛んでいく。当たらないと再計算して40秒後に次弾が出る。大和・武蔵の46センチ砲は、ソフトの技術である。そして、生産方式が優れており、ブロック検討とか工数管理でいろいろな試験を受けて、いかに効率よく作るか、必要なものが必要なときにあるかという在庫管理技術も確立。呉海軍工廠造船部の納期は他工廠の半分だった。大和は、全長263メートル。造船技術者曰く、46センチ砲9門を積める最小の艦である。エンジンシステム・電機システム・弱電気・強電気・機関技術等ありとあらゆるシステムが小さくまとめられていた。このような技術は今の日本の工業に

昭和28年、戦艦大和が作られ、昭和54年に呉海軍墓地に碑を建てた。昭和55年から大和の沈んだ写真、アメリカ側、日本側の記録を元にコンピュータにかけて、水深約350メートルのところに沈没場所をほぼ特定。乗組員の頭蓋骨を発見。そして昭和60年に、実行委員会を作った。海上自衛隊のP2Jも飛んできて、磁気探知機で正確に位置を割り出した。大和の菊の紋章を発見した。

大和ミュージアムに展示してある10分の1の大和。図面が189枚。外観が分かる図面がないので、平成11年には特定された場所をGPSに入力し沈んだ大和の真上へ。最初に洋上慰霊祭を行なった。そして潜水艇で再び潜る。第一艦橋は横倒し。1番主砲筒、2番主砲筒、46センチ主砲、主砲身、1番副砲筒、主砲の爆風をよけるためのシールド、25ミリ三連装の機銃のシールド、3番主砲筒。水上飛行機を前進させるカタパルト。大和には4つスクリュウがある。3番スクリュウが、海底に垂直に突き刺さっていた。プロペラは、広尾海軍工廠の鋳物技術で作られたものである。大和の90トンにも及ぶ主砲。持って帰ったデータを図面に起こして作ったのが大和ミュージアムの10分の1の大和である。(このように作っている。10分の1の大和の先端の菊の紋章。取り付ける前に奈良の天理市の大和神社へ行ってお祓いをして頂いた。平成28年には、無人海洋探査機で再調査。平成11年に潜ったときは菊の紋章は2分割だったがこのときは3分割になって崩れていた。

ヘルメットと靴が残されている所には英霊がおられると思う。海底から未来の私たちを見守ってくれて、未来永劫に日本の平安を祈ってくれている。そして、呉市に年間100万人が来て、観光名所となった大和ミュージアム。これらが戦艦大和の最も大きな使命だと思っている。

のであろう。大和の最も大きな使命は、日本民族を救ったことだと思ふ。

昭和28年、戦艦大和が作られ、昭和54年に呉海軍墓地に碑を建てた。昭和55年から大和の沈んだ写真、アメリカ側、日本側の記録を元にコンピュータにかけて、水深約350メートルのところに沈没場所をほぼ特定。乗組員の頭蓋骨を発見。そして昭和60年に、実行委員会を作った。海上自衛隊のP2Jも飛んできて、磁気探知機で正確に位置を割り出した。大和の菊の紋章を発見した。

大和ミュージアムに展示してある10分の1の大和。図面が189枚。外観が分かる図面がないので、平成11年には特定された場所をGPSに入力し沈んだ大和の真上へ。最初に洋上慰霊祭を行なった。そして潜水艇で再び潜る。第一艦橋は横倒し。1番主砲筒、2番主砲筒、46センチ主砲、主砲身、1番副砲筒、主砲の爆風をよけるためのシールド、25ミリ三連装の機銃のシールド、3番主砲筒。水上飛行機を前進させるカタパルト。大和には4つスクリュウがある。3番スクリュウが、海底に垂直に突き刺さっていた。プロペラは、広尾海軍工廠の鋳物技術で作られたものである。大和の90トンにも及ぶ主砲。持って帰ったデータを図面に起こして作ったのが大和ミュージアムの10分の1の大和である。(このように作っている。10分の1の大和の先端の菊の紋章。取り付ける前に奈良の天理市の大和神社へ行ってお祓いをして頂いた。平成28年には、無人海洋探査機で再調査。平成11年に潜ったときは菊の紋章は2分割だったがこのときは3分割になって崩れていた。

ヘルメットと靴が残されている所には英霊がおられると思う。海底から未来の私たちを見守ってくれて、未来永劫に日本の平安を祈ってくれている。そして、呉市に年間100万人が来て、観光名所となった大和ミュージアム。これらが戦艦大和の最も大きな使命だと思っている。

歴史勉強会 中島サロン

錦城閣

第94回
12月11日

わが国は有史以来、他国からの侵略をほとんど受けなかったが、この稀な国家である。悠久の歴史の流れにおいては、20世紀の大東亜戦争のみならず、それ以前にも存亡の危機を戦い抜いた事実も存在しました。いわゆる「元寇」のことです。

わが国で鎌倉幕府が成立して間もない13世紀始め頃にモンゴル高原にテムジンがあらわれ、モンゴルは「チンギスハーン」と称したテムジンによって統一されました。チンギスハーンはその後征伐を続け、彼の後継者によってアジアからヨーロッパにまたがる大帝国が建設されました。

チンギスハーンの孫のフビライハーンは、チンギスハーンを支配するために国号を「元」と改め、朝鮮半島の高麗を服属させました。要するに、中国大陸に広大な領土を持つ帝国が現れ、かつ朝鮮半島がその支配下に置かれたことによって、周りを海で囲まれたわが国といえども他国からの侵略にさらされる危険性が高まったのです。

文永5年(1268年)旧暦1月、高麗の使者がフビライの国書をもちたらし、わが国に対して武力を背景に服属を要求してきました。当時の鎌倉幕府の執権であり、まだ18歳の若さだった北条時宗は、幕府の重臣たちと協議を重ねた末に国書に対する返書を黙殺するとともに、元の来襲を予想して九州の御家人に異国警固番役を課し、沿岸の警備を強化しました。

再三送った使者を追い返されて激怒したフビライは、文永11年(1274年)旧暦10月に高麗兵を合せて約3万の兵力で吉岐・対馬の両島を占領した後、ついに博多湾に上陸しました。幕府も九州地方の御家人を中心に彼らと応戦しましたが、それまでの一騎討ちを中心とし、名乗りをあげてから攻め込む日本式の戦闘方法が元軍の集団戦法には通用せず、いきなり大量の矢を浴びてしまいました。

この他にも、いわゆる「つづはう」と呼ばれた爆発物に馬も武士も大いに戸惑うなど、元軍の戦闘に不慣れた幕府軍は苦戦を強いられましたが、亡国の危機に際して、懸命に戦い続けた幕府軍の武力は決して元軍に引けを取らず、逆に彼らを追いつめることになりました。

それまで圧倒的な武力で他国を屈服させ続けてきた元軍でしたが、これまでに受けたことがないような幕府軍による激しい抵抗が元軍に大きな被害をもたらすとともに、彼らを恐怖に陥れました。やがて元軍は沖合に船を避難させること、何とそのまま高麗まで退却してしまったのです。この戦いは当時の年号から「文永の役」と呼ばれています。

こうして文永の役を乗り切ったわが国でしたが、フビライがこの一戦だけで侵略をあきらめるとは到底考えられません。翌年の建治元年(1275年)、フビライは様子を見るためにわが国に再び使者を送りましたが、幕府は使者の首をはねて外交拒絶の意思を明らかにしました。

北九州方面を襲った大暴風雨によって元軍の乗っていた軍船がことごとく破壊され、多くの兵が亡くなりました。戦意を喪失した元軍は高麗へと引き上げ、国内に残った兵も討ち取られました。元軍との二度目のこの戦いは当時の年号から「弘安の役」といい、文永の役とともに「元寇」と呼ばれています。

さて、外国による本格的な来襲という有史以来最大の危機を乗り越えたわが国でしたが、その背景に勇戦に戦った鎌倉武士の大きな功績があったのはまぎれもない事実です。元寇の時期がたまたま武家政権の鎌倉幕府の支配であったことも幸いしましたが、わが国の勝利には、それ以外にも様々な理由がありました。

まず元軍といってもその大半が征服した異民族の連合軍であり、各人の戦意が乏しいのみならず、意志の疎通が十分に行われなかったという一面がありました。また、突貫工事で高麗に造らせた船は決して丈夫ではなく、しばしば転覆の憂き目にあったほか、弘安の役の際の大暴風雨で、多くの軍船が破壊されるとともに、数えきれないほどの兵の生命を奪ったとされています。

また、大陸を縦横無尽に駆け回る陸戦と違って、元軍にとっては不慣れた海戦であったことや、わが国の風土に合わない兵士が次々と疫病で倒れるという不利もありました。さらに何よりも元軍を悩ませたのは、それまでに他国を征服した際に大いに利用してきた騎馬軍団が、元寇の際には全くといっていいほど使えなかったことでした。

騎馬軍団を構成する馬は非常に神経質な動物であり、海を渡って攻め寄せられる際に、船に乗せることが大変難しかったことで、元軍は得意の騎馬をほとんど使えずにわが国と戦わなければならぬ、という大きな不利を当初から抱えていたのです。

さて、あきらめきれないフビライはわが国に対して三度目の来襲を計画しましたが、諸般の事情で中止となり、元はその二度とわが国を攻めることができず、やがて内乱に次ぐ内乱が起り、1368年に明に滅ぼされました。

以上のように、元寇を通じて様々な動きやその背景あるいは側面が見られましたが、間違いなく断言できることは、北条時宗による「元軍を討つ」という「断固たる決意」があったればこそ、わが国は二度にわたる元寇をはね返すことができたということです。

時宗による「わが国は世界に冠たる独立国である」という断固たる意思は、かつて遣隋使を送った聖徳太子以来の「国是」であると同時に、現代、すなわち21世紀に新たな「元寇」を迎えないようにするために大きな教訓とすべきではないでしょうか。

元寇と安全保障

高校教師 黒田裕樹氏



元との再戦を決意した北条時宗は、異国警固番役を強化するとともに、全国の御家人に命じて博多湾沿いに石造の防壁である石塁を築き、元の再来襲に備えさせた。わが国の強硬な姿勢に対して、再び日本を攻める決断をしたフビライは、1279年に南宋を滅ぼすと、返す刀で弘安4年(1281年)の旧暦5月から6月にかけて、兵数約14万人という前回の4倍以上の兵を二手に分けて再び博多湾に差し向けました。

軍船約4,000隻の大船軍団が博多湾を覆い尽くすかのように来襲し、それこそ黒雲のような矢の雨を降らせてきましたが、防壁の高石塁が存在したことや、相手の戦法を理解していた幕府軍が冷静に戦ったこともあって、元軍はなかなか上陸ができませんでした。そして旧暦7月30日(現在の暦で8月16日)、

北九州方面を襲った大暴風雨によって元軍の乗っていた軍船がことごとく破壊され、多くの兵が亡くなりました。戦意を喪失した元軍は高麗へと引き上げ、国内に残った兵も討ち取られました。元軍との二度目のこの戦いは当時の年号から「弘安の役」といい、文永の役とともに「元寇」と呼ばれています。

さて、外国による本格的な来襲という有史以来最大の危機を乗り越えたわが国でしたが、その背景に勇戦に戦った鎌倉武士の大きな功績があったのはまぎれもない事実です。元寇の時期がたまたま武家政権の鎌倉幕府の支配であったことも幸いしましたが、わが国の勝利には、それ以外にも様々な理由がありました。

まず元軍といってもその大半が征服した異民族の連合軍であり、各人の戦意が乏しいのみならず、意志の疎通が十分に行われなかったという一面がありました。また、突貫工事で高麗に造らせた船は決して丈夫ではなく、しばしば転覆の憂き目にあったほか、弘安の役の際の大暴風雨で、多くの軍船が破壊されるとともに、数えきれないほどの兵の生命を奪ったとされています。

また、大陸を縦横無尽に駆け回る陸戦と違って、元軍にとっては不慣れた海戦であったことや、わが国の風土に合わない兵士が次々と疫病で倒れるという不利もありました。さらに何よりも元軍を悩ませたのは、それまでに他国を征服した際に大いに利用してきた騎馬軍団が、元寇の際には全くといっていいほど使えなかったことでした。

騎馬軍団を構成する馬は非常に神経質な動物であり、海を渡って攻め寄せられる際に、船に乗せることが大変難しかったことで、元軍は得意の騎馬をほとんど使えずにわが国と戦わなければならぬ、という大きな不利を当初から抱えていたのです。

さて、あきらめきれないフビライはわが国に対して三度目の来襲を計画しましたが、諸般の事情で中止となり、元はその二度とわが国を攻めることができず、やがて内乱に次ぐ内乱が起り、1368年に明に滅ぼされました。

以上のように、元寇を通じて様々な動きやその背景あるいは側面が見られましたが、間違いなく断言できることは、北条時宗による「元軍を討つ」という「断固たる決意」があったればこそ、わが国は二度にわたる元寇をはね返すことができたということです。

時宗による「わが国は世界に冠たる独立国である」という断固たる意思は、かつて遣隋使を送った聖徳太子以来の「国是」であると同時に、現代、すなわち21世紀に新たな「元寇」を迎えないようにするために大きな教訓とすべきではないでしょうか。



自衛隊大阪大規模接種センター

関防会では自衛隊員支援として昨年6月～8月まで3か月間900本の栄養ドリンクを激励品として大阪接種センターに贈呈した。既報したが、センターの運営期間が3か月間延長されることに伴いさらなる支援として9月から11月末の閉所まで協力賛同を賜った8団体と共に「コーヒーマシン」を隊員の休憩所に設置した。隊員からは大変好評を得ていて、我々支援団体が見守っている事が心の支えになっていただけたと思う。協力8団体は大阪防衛協会・近畿偕行会・自衛隊茨木協力会・自衛隊大阪連絡協議会・自衛隊島本協力会・自衛隊摂津協力会・清交社芝蘭会・即応桜(あいっすお順)

激励品贈呈



中部方面総監(野澤真陸将)より大畑可奈子常任理事が感謝状を受賞(10月2日)



和歌山災害派遣

令和3年10月3日午後、発生した和歌山市における大規模断水に同日派出され、た「水管橋崩落にもなる給水支援に係る災害派遣」に対し関防会は派遣部隊、陸上自衛隊第37普通科連隊等に激励品(栄養ドリンク750本)を贈呈した。

編集 後記

新年おめでとうございます。昨年の衆議院議員選挙において与党が絶対安定多数を維持し、安定した政権運営の基盤を改めて確保する事ができました。これは外交防衛面においても非常に有意義であることはいうまでもありません。最近では長い間硬直化していた自衛官の身分保障を含む憲法改正に関する議論も与党だけではなく一部の野党も含めてその機運が高まってきつつあるように感じます。また、これまでタブー視されてきた敵基地攻撃能力の保有についての議論もされるようになり、そしてついに、1976年に三木内閣によってGNPの1%以内と閣議決定された

陸上自衛隊中部方面音楽隊スペシャルコンサート
会員限定チケット希望者はチラシをご覧ください

ソプラノ 3等陸曹 鶴真衣

2022 2/24 [木] 18:30 開演 (開場 17:30)

フェスティバルホール 入場無料 (要整理券)

大阪市北区中之島 2-3-18

ある保安隊に改組して70年となる節目の年です。この記念すべき節目の年に、より一層われわれ会員も会の名の通りしっかりと自衛隊をお支えして頂くではありませんか。

(理事 加藤 智久)

Great Harmony

陸上自衛隊中部方面音楽隊 4rd アルバム 「いま大いなる和のもとに」

※関防会限定、直筆サイン入り。数に限りがありますので、同封チラシにてお早めにお申し込み下さい。

1枚3,100円(送料税込)定価3,500円

関西防衛を支える会

メールアドレス登録のお願い

関防会ではメールマガジンを開発致しております。諸行事のご案内等をメールで皆さまにお届けいたします。会員以外の方も登録いただけます。

加のご案内、また自衛隊の関防会の活動内容、行事参加

関防会ホームページ

関防会 Facebook ページ

会員の声を募ります

事務局へメールでお送り下さい

メールのない方はご郵送でもどうぞ

ご入会のお願い

関西防衛を支える会では会員募集中です。ご入会ご希望の方は下記口座にお振り込み下さい。会員となります。

三井住友銀行守口支店
普通口座 1261314
口座名 関西防衛を支える会
郵便振り込み
口座番号 00960-2-137035
口座名 関西防衛を支える会

年会費 3,000円
維持会員 10,000円
法人会員 20,000円
学生会員 1,000円

ホームページからの申し込みも可
http://kanboukai.jp/

*1口以上何口でも申し受けます。
銀行振り込みの場合は当会まで住所などご連絡下さるようお願いいたします。
(または振込用紙に電話番号を記入して下さい)

*会計年度は4/1～3/31です

学生会員 大歓迎 (高校生以上 32歳まで)



謹賀新年



謹賀新年 陸・海・空 自衛官募集

本年もよろしくお願いいたします。

自衛隊大阪地方協力本部 06-6972-0543 自衛隊京都地方協力本部 075-803-0821
自衛隊滋賀地方協力本部 077-524-6446 自衛隊奈良地方協力本部 0742-23-7001
自衛隊兵庫地方協力本部 078-261-9777 自衛隊三重地方協力本部 059-225-0531
自衛隊和歌山地方協力本部 073-422-5116

関西防衛を支える会
会長 高橋 忠義

関西防衛を支える会 名誉会長
（株）経営センター
会長 濱野 晃吉
〒542-0081 大阪市中央区南船場三十一番十一
心齋橋 大陽ビル
TEL(06) 6245-7490
FAX(06) 6245-7489

西村 眞悟

近畿借行会
特攻勇士顕彰会

会長 加賀本 昭雄

〒664-0012 伊丹市緑ヶ丘二丁目九七
TEL・FAX(071) 785-1895
e-mail:akio@room.ocn.ne.jp

関西水交會

〒532-0011 大阪市淀川区西中島
三の十二の十五 六〇一
TEL(06) 6459-9133

自衛隊摂津協力会

会長 辻井 正房

〒566-0034 摂津市香露園8-1 藤原ビル2F
TEL(072) 657-7852
FAX(072) 657-9882

関西白鷗遺族会

株式会社SAMURAI代表取締役
山田正克税理士事務所代表

会長 山田 正克

〒606-8385 京都市左京区川端御池上九東側橋町23番地
SAMURAIビル2F
TEL(075) 771-3389
FAX(075) 771-3388
URL:http://kansai-hakuoizokukai.jp/

日本会議大阪

大阪市支部

支部長 寶 來 扶佐子

〒553-0003 大阪市福島区福島二丁目八番一
TEL(06) 6451-5907
FAX(06) 6451-5906

全国ソロモン会

〒111-0035 東京都台東区西浅草三二一八
TEL(03) 384-1501
FAX(03) 384-1543
E-mail:info@japan-solomon.com
http://www.japan-solomon.com

陸上自衛隊
中部方面音楽隊後援会

会長 寺田 英四郎



海上自衛隊を励ます会

海励会HP: <http://kaieikainain.jp>

市民と海上自衛隊の集い

会長 石井 泰介

〒659-0068 芦屋市業平町七十九一五〇二
TEL・FAX(0797) 381-4777

海軍俱樂部

〒611-0002 京都府宇治市木幡南山六八の一八 寺川方
TEL(0774) 337-5816
e-mail:terashige@msj.biglobe.ne.jp

大阪護国神社

宮司 藤江 正鎮

〒559-0015 大阪市住之江区南加賀屋一丁目七七
TEL(06) 6681-3372
FAX(06) 6681-3377
E-mail:info@osakagokoku.or.jp

真正保守のオピニオン紙
新聞『アイデンティティ』

発行人・主幹 葛目 浩一

〒651-2135 神戸市西区王塚台三十五一
電話・FAX 078-928-2605

◆旅のことなら何でも
お気軽にご相談ください◆

(株)浪速観光社

代表取締役社長 北嶋 修治
〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋五-13-14
TEL(06) 6653-1411
FAX(06) 6653-1867
E-mail:nmura0101@naniwakanko.co.jp

大阪冶金興業株式会社

代表取締役 工学博士 寺内 俊太郎

〒533-0005 大阪市東淀川区瑞光四丁目四番一八号
TEL(06) 6338-1345
FAX(06) 6338-1380
URL: <https://www.osakayakin.co.jp>

株式会社永木精機

取締役会長 永木 康司
代表取締役社長 永木 祥弘

〒574-0045 大阪府大東市太子田三丁目三十一号
TEL(072) 871-3456
FAX(072) 870-7167

コンピュータソフト開発全般
株式会社エヌエスアール

〒550-0014 大阪府西区北堀江一丁目五二
四ツ橋新興ビル11F
TEL(06) 6536-1471
FAX(06) 6536-1361
URL: <http://nihonystemresearch.co.jp>
E-mail:man@nihonystemresearch.co.jp

辻 輝也

大阪防衛協会青年部会

相談役 鷺岡 和徳



清交社芝蘭会
株式会社ヒラク

加藤 拓

〒664-0851 兵庫県伊丹市中央二丁目2-16
TEL(072) 785-1507
FAX(072) 785-1888

竹本教育研究所

代表
竹本 三保

大谷翔平選手を育てた原田メソッドの認定パートナーです

〒639-0214
奈良県北葛城郡上牧町上牧 3222-1
TEL090-4818-0051
URL:takemoto39edulab.web.fc2.com

松本藤一法律事務所

弁護士
松本 藤一

〒541-0042 大阪市中央区今橋一丁目一
九
TEL (06) 47707185
FAX (06) 47707188
URL:http://www.matsuda-screen.co.jp/

株式会社 マツダスクリーン

会長
松田 清

(関西会副会長)

〒599-8102 大阪府堺市東区石原町二丁目三番地の二
TEL (072) 2581000
FAX (072) 2581281
URL:http://www.matsuda-screen.co.jp/



海星工業株式会社

代表取締役
浅尾 卓治

〒625-0025 京都府舞鶴市宇小倉一丁目四番地
TEL (0773) 6510003
FAX (0773) 6510005
携帯 090-8120518407
E-mail:tasao@earth.on.ne.jp

社団法人 大阪府隊友会 副会長
隊友会 北大阪地区支部協議会 会長
大阪地本阪東地区を支援する会副会長
関西防衛を支える会 常任理事

保口 廣幸

福島天満宮

宮司 寶 來 扶佐子

〒553-0003 大阪府福島区福島二丁目八番一
号
TEL (06) 64511590
FAX (06) 64511590

泉州磐船神社(航空神社) 宮司
関西西翼の世話人
日本書藝美術院 名誉教授
産経国際書会 無鑑査

佐藤 暢彦 (龍玉)

〒598-0001 大阪府泉佐野市上瓦屋三丁目一
号
TEL (072) 4211590
FAX (072) 4211000
URL:senshuwatune.jp

清掃と害虫駆除のエキスパート
株式会社 日本衛生公社

代表取締役
菊池 哲也

〒540-0004 大阪市中央区玉造2丁目3番17
アルマヒルビル4階

即応桜 秘密基地

兼 即応桜秘密基地司令

隊長
佐伯 宗平

〒542-0083 大阪市中央区東心齋橋二丁目一
四階
TEL/FAX (06) 62155072
携帯番号 090-337819586



Bar & カラオケ

Husky
(ハスキー)

大西 孝子

〒542-0083 大阪市中央区東心齋橋 1-15-11
エレガンスビル8F
TEL06-5245-1660

株式会社グリーン・エナジー

代表取締役
山根 寿豊

〒590-0133 大阪府堺市南区庭代台一丁目一
四
TEL (072) 2610555
FAX (072) 2610554
https://greenergy2006.jp

西山法務総合事務所

代表行政書士
西山 夏生

〒550-0013 大阪府西区新町一丁目一 行成ビル五階
TEL (06) 65851997
FAX (06) 65851997
http://www.legaloffice-nishi.jp



関西千葉県人会
(京都ふるさとの集い連合会 加盟)
会長(兼事務局長)
オフィス翔
代表各種印刷・内職対応

代表
内藤 強志

〒660-0801 尼崎市長洲東通二丁目一八
三〇九
TEL 090-335613307
E-mail: amanatsu@nifty.com

有限会社ハヤシスポーツ

代表取締役
林 博之

本社 京都府舞鶴市宇引三丁目三〇番地
P.X.店
舞鶴地方総監部
厚生センター他三店舗

関西防衛を支える会 会員
伊丹自衛隊協力会 会員

阪急伊丹駅より徒歩3分

SSS級SSS級
認定眼鏡士の店
メガネのマトバ
的場 廣海
〒664-0851 伊丹市中央1-9-11
電話 072-772-1025
携帯 090-7879-6911

環境のコンサルタント
関西環境リサーチ株式会社
取締役会長
櫻井 益雄

〒572-0021 大阪府豊川市田井町二丁目三〇
TEL (072) 8351558
FAX (072) 8351526
E-mail:kei@ato.on.ne.jp
URL:http://kansai-kankyou.com

舞鶴港とれとれセンター

理事長
藤元 達雄

〒624-0946 京都府舞鶴市下福井九〇五
TEL (0773) 7516125
FAX (0773) 7519950

政府登録国際観光ホテル(登録第六二六号)
舞鶴グランドホテル

代表取締役
松井 恭子

〒624-0854 舞鶴市宇田満寺二丁目四番地
TEL (0773) 7617777
FAX (0773) 7615184
http://www.mghotel.co.jp

自分史・社史

本は著者の分身
記憶は一代、記録は末代

お気軽にお贈り下さい。
特設 ドニエプル出版
八尾市山本町南 6-2-29
TEL 072-926-5134

日の丸印の小娘ロック

やまぐち
あやき
山口 采希

おじいちゃんおばあちゃんの
青春の歌を継いで行く!
連絡先 山村ケンコウ
06697722278

M・A・I サロン

リンパデトックス
代表
喜連川 昌子

〒661-0978 兵庫県尼崎市尾浜町3丁目19-24
TEL090-9281-9271
E-mail:maichan0513@yahoo.co.jp

関西防衛を支える会

事務局長
奥 久嗣